

第10回 道守長崎会議総会が開催されました

5月24日(金)に「(第10回)道守長崎会議総会」が開催されました。今年で10回目となる総会は、県内より72名もの参加者で行われました。

総会では、平成24年度の活動事例報告として、

- 西海市大島東小学校等の花苗育成活動(西海地区 田口昭子副代表世話人)
 - 小浜温泉57の活動について(小浜地区 竹馬朋宏世話人)
- が紹介されました。

また、今年11月1日(金)には『みちづくしin長崎2013』実行委員会の状況も報告され、みちづくしへの参加協力を呼びかけられました。

毎年恒例の「屋台村」も行われました。この情報交流会(屋台村)とは、各地・各団体の取組みを屋台形式で紹介するもので、今年は5団体がブースを設け、活動のPRが行われました。道守活動で出た雑草などを堆肥化し、収穫した野菜が紹介されるなど、各地の取組みの様子が紹介され、大盛況の中閉会しました。



小浜地区の屋台では、ポイ捨て防止の「護美之神」鳥居を披露



西海地区の屋台では、生ゴミ処理剤など環境にやさしいリサイクル品を紹介



長崎市LRT協議会より「ドコネ」をPR



長崎県風景街道「ながさきサンセットロード」をPR



会議風景



最後に参加者の集合写真を撮りました。次回は、11月1日の『みちづくし』でお会いしましょう。

西海地区の屋台では・・・

西海地区の屋台では、生ゴミ処理剤の表紙に風景街道「ながさきサンセットロード」のロゴマークを付けてあり、認知度向上へ取り組まれてあります。



【▲ロゴマークを添付】

平戸「クリーンウォーク&史跡めぐり」歴史学び ごみ拾う

長崎新聞(5月31日)に以下の記事掲載がありましたので紹介します(一部抜粋) ガイドの解説付きで平戸市内の観光地を歩き、清掃奉仕する「クリーンウォーク&史跡めぐり」が5月30日(木)に行われております。平戸市民約30人の参加で、歴史を学びながら環境美化に取り組まれております。

また、5月30日(木)を「ゴミゼロの日」とし、魅力ある観光地づくりを目指そうと初めて開催されております。

「平戸観光ウェルカムガイド」「グリーンバード平戸チーム」がガイドや用具提供などで協力されております。

参加者は説明を聞きながら、路上のたばこの吸い殻など拾い、「史跡の意義を知れば、ごみのポイ捨てをする人はいないと思う」と感想を述べてあります。

非常に有効な取り組みと思いましたので、紹介しております。



【▲平戸ウエルカムガイドの籠手田代表も同行】

6月は「小浜温泉ジャカランダ」が行われています

6月1日(金)より、雲仙市小浜町で「第8回 小浜温泉ジャカランダフェスタ」が開催されております。

今年は、紫色の品のあるジャカランダが咲き、観光客を迎えてくれることでしょう。

フェスタは6月30日(日)まで開催されており、期間中に雲仙市特産品市や様々なイベントが行われます。

ジャカランダ通りの近くには日本一長い足湯もありますので、ジャカランダと併せてお楽しみ頂けます。ぜひ、小浜温泉へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

今年はこのように咲けば・・・ ↓ ジャカランダフェスタのチラシ ↓



お問い合わせ 情報送付先

【道守長崎会議広報担当】国土交通省 長崎河川国道事務所 調査第二課 伊藤・池田
住所：〒851-0121 長崎市宿町316番地1
TEL：095-839-9861 FAX：095-839-9648